

令和2年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

# 事業報告書

(自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日)



社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

## 令和 2 年 度 事 業 報 告

世界的な新型コロナウイルス感染症の流行によりわが国も大きく影響を受け、その波はわが町にも押し寄せ本会の活動もその影響を大きく受けることとなった。

法人運営においては、可能な限り感染症対策を行い、会場も距離を確保できる場所に変更するなどして理事会、評議員会、各委員会の開催に努めたが、決議の省略（書面決議）も行わざるを得ない状況も起こった。

地域福祉推進事業関係においては、密集、密接を避け感染症対策を行い開催可能な事業については実施したが、多くの人が集まる事業、行事等では中止または延期を余儀なくされた。その中でも、助言者やオブザーバーを町外から招き第1回地域福祉推進計画評価委員会を開催し、富田中学校と協働による「あいさつ運動」の推進や、同校生徒と地域住民、ボランティア、企業との連携事業への支援、町内各学校での福祉体験学習（出前講座）を実施した。また、第5回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル及び令和2年度地域福祉のひろばは延期されたが、例年しら・はぐフェスティバル式典の場において開催していた白浜町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式を12月に単独で開催した。

在宅介護事業では、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の各事業所の連携強化に努め、事業所情報の共有と経営の改善を行った。又、各事業所で行う研修を増強し、職員の資質及び経営意識の向上を図ると共に、本年度は新型コロナウイルス感染症対策として、各事業所内外での感染予防対策の検討及び実施、厚生労働省、和歌山県を主とする外部の感染状況、感染予防対策の情報の確認・共有を図り感染予防に努めた。地域支援受託事業では、地域デイサロン事業が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月から6月まで3カ月間休止したが、その後感染予防対策を行い再開した。生活支援サポーター養成事業では、内外から講師を迎え年5回講座を、延べ120余名の参加者を得て開催した。

昨年度末（令和2年3月25日）より、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金で困窮している世帯に向けた生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付を行い、441件、1億4千5百万円余の実績に至るが、なお次年度に継続している状況である。

本年度、コロナ禍の中にあっても、住民一人ひとりが住み慣れた自宅や地域で安心してその人らしく暮らし続けられる、「㊟だんの㊤らしの㊤あわせ」の実現を目指して取り組みを進めた。

## 1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

①理事会 4回 (理事定数：7名以上15名以下、監事定数：2名以上)

会議名 開催日	議長・出席数	議案審議内容
第1回理事会 令和2年6月5日(金)	議長：横矢貴彦 (13名・監事2名)	議案第1号 令和元年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 評議員候補者の推薦について 議案第3号 社会福祉充実計画の変更について⇒(取り下げ) 議案第4号 令和2年度定時評議員会の招集について 会長業務執行状況
第2回理事会 令和2年12月23日(水)	議長：大谷昌明 (13名・監事2名)	議案第5号 令和2年度第1号補正収支予算について 議案第6号 車輛の処分について 議案第7号 評議員候補者の推薦について 議案第8号 経理規程の一部改正について 議案第9号 資金運用規程の一部改正について 議案第10号 令和2年度第2回評議員会の招集について 会長業務執行状況

<p style="text-align: center;">会 議 名 開 催 日</p>	<p style="text-align: center;">議 長 ・ 出 席 数</p>	<p style="text-align: center;">議 案 審 議 内 容</p>
<p>第3回理事会 令和3年 3月16日（火）</p>	<p>議 長：吉田暢子 （14名・監事2名）</p>	<p>議案第11号 令和2年度第2号補正収支予算について            議案第12号 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について            議案第13号 役員等賠償責任保険契約の締結について            議案第14号 職員給料規程の一部改正について            議案第15号 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について            議案第16号 パートタイム職員就業規則の一部改正について            議案第17号 登録訪問介護員（登録ヘルパー）就業規則の一部改正について            議案第18号 社会福祉充実計画の変更について            議案第19号 令和3年度事業計画について            議案第20号 令和3年度収支予算について            議案第21号 令和2年度第3回評議員会の招集について</p>
<p>決議の省略による理事会 （第4回理事会） 令和3年 3月23日（火）</p>		<p>議案第22号 令和3年3月16日議決議案第21号の取り消し及び令和2年度第3回評議員会の招集について</p>

②評 議 員 会 3回 (評議員定数：15名以上31名以内)

会 議 名 開 催 日	議長・議事録署名人 (敬称略)・出席数	議 案 審 議 内 容
定時評議員会 令和2年 6月24日(水)	議 長：内川一志 署名人：中本ミヨ子 署名人：平阪恵 (20名・監事2名)	議案第1号 令和元年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 日下博之氏を理事として選任する件について 議案第3号 小森正利氏を理事として選任する件について 議案第4号 中本敏也氏を理事として選任する件について
第2回評議員会 令和3年 1月20日(水)	議 長：市川崇博 署名人：笠原恵利子 署名人：菊本仁和 (21名)	議案第5号 令和2年度第1号補正収支予算について 議案第6号 野々田憲市氏を理事として選任する件について
決議の省略による 評議員会 (第3回評議員会) 令和3年 3月26日(金)		議案第7号 令和2年度第2号補正収支予算について 議案第8号 社会福祉充実計画の変更について 議案第9号 令和3年度事業計画について 議案第10号 令和3年度収支予算について

③企画委員会 1回

企画委員会委員：(冷水喜久夫【委員長】、川口祥子【副委員長】、大谷昌明、七條安司、中本敏也、西浦敏和、辻本博文、小森正利)

オブザーバー：会長 中本進

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回企画委員会 令和2年11月5日(木)	冷水委員長以下6名、 中本会長	1. 副委員長の選任(補欠)について 2. 社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査及び表彰・感謝状授与式について 3. その他

④広報啓発委員会 1回

広報啓発委員会委員(川野眞夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、冷水喜久夫、七條安司、榎本和夫、日下博之、吉田暢子)

オブザーバー：会長 中本進

会議名 開催日		協議内容
第1回広報啓発委員会 令和3年3月29日(月)	書面確認	1. 令和2年度広報啓発活動実施状況について 2. その他

⑤評議員選任・解任委員会 2回

評議員選任・解任委員：（田井郁也【監事】、國本徹、脇江俊夫【外部委員】、松本隆志【事務局員】）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回評議員選任・解任委員会 令和2年 6月15日（月）	田井郁也以下4名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について 2. その他
第2回評議員選任・解任委員会 令和3年 1月 6日（水）	田井郁也以下4名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について 2. その他

⑥地域福祉推進計画評価委員会 1回

地域福祉推進計画評価委員会委員（冷水喜久夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、川口祥子、小山洋治、七條安司、城 皆子、十河 崇、辻本博文、中本敏也、西浦敏和、三橋明子、平阪恵）

ワザ-バ-：会長中本進、白浜町民生課福祉係係長 平野健志、和歌山県社会福祉協議会総務・資金部地域連携班主査 田中諭

助言者：日本福祉大学社会福祉学部教授 野尻紀恵

事務局（事務局長、事務局次長、地域福祉担当職員4名）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回地域福祉推進計画評価委員会 令和2年10月23日(金)	冷水委員長以下9名、 中本会長、民生課福祉係平野係長、県社協田中主査、日本福祉大学野尻教授	1. 地域福祉推進計画進捗状況報告について 2. 意見交換 3. 助言者からの全体の評価について 4. その他

#### ⑦会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の拡大など自主財源の確保

- ・一般会費 5,512世帯(5,398口) 5,398,000円 (令和元年度 5,434,400円 前年比 99.3%)
  - ・団体会費 134件(204口) 1,020,000円 (令和元年度 1,037,000円 前年比 98.4%)
  - ・賛助会費 7件(7口) 21,000円 (令和元年度 32,000円 前年比 65.6%)
- 合計: 6,439,000円 (令和元年度 6,503,400円 前年比 99%)

#### ⑧情報収集と情報の提供

- ・町広報誌「広報しらはま」に広報「ふくししらはま」を掲載
- ・FMビーチステーションで毎週木曜日（PM12:10～12:15）に「FMふくしだより」を放送
- ・インターネットのホームページの開設及び適時更新、充実

#### ⑨役職員研修の実施

- ・各種関係機関主催の研修会への参加・・・【日別行事報告書参照】



## 2 . 白 浜 町 地 域 福 祉 推 進 計 画 の 推 進

### ①地域福祉推進計画評価委員会の開催

- ・白浜町地域福祉推進計画評価委員会を設置し、委員会を開催した。【P1－6、1－7記載】

### ②地域福祉推進計画評価委員会フィールドワークの実施

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止

### ③地域福祉推進計画の実施状況の確認

- ・白浜町地域福祉推進計画評価委員会にて、進捗状況の確認を行った。

### ④地域住民との話し合いや相談などあらゆる接点からの福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、地域に出向いての話し合いや相談を開催することができなかったが、地域住民、民生委員・児童委員並びに福祉委員からの相談を受け付ける体制の整備は継続して行った。

## 3 . ご 近 所 福 祉 体 制 づ くり ( 住 民 の 助 け 合 い ・ 支 え 合 い 活 動 を 活 性 化 し た 地 域 の 見 守 り ・ 支 援 体 制 づ くり ) 事 業 の 推 進

### ①地区担当職員(地域福祉専門員)の設置

- ・町内を3地域に区分し、地域福祉専門員を配置

## ②福祉委員活動の推進

- ・福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・ 486名（白浜：359名、日置川：127名）

- ・福祉委員会議（地区懇談会）・・・6ヶ所（6地区）で地区懇談会を開催し、福祉委員活動、社会福祉協議会活動、社協会費などについての説明並びに意見交換を行った。
- ・福祉委員長会議・・・4回開催 福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（16名）や副委員長（17名）と協議を行った。

## ③地域福祉座談会の開催と支え合いマップづくりの実施

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

## ④その人らしい「心豊かな生活」の実現を目指した地域住民の助け合い活動の啓発、推進

- ・啓発活動 町広報誌「広報しらはま」内「社協だより ふくししらはま」 毎月掲載
- ・FMビーチステーション 「FMふくしだより」毎週木曜日（PM12：10～12：15）放送
- ・ホームページの開設及び更新

## ⑤要援護者との繋がりを構築することで、支援を求めやすくする環境づくり

## ⑥民生委員・児童委員、福祉委員、並びに町内会・区との連携強化

### ⑦地域住民、行政、社会福祉協議会の協働による地域福祉の推進

### ⑧住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

- ・富田中学校と協働による「あいさつ運動」の推進を図った。富田中学校区の小学校・中学校による標語の募集並びにキャラクターを作成しあいさつ運動啓発への支援を行った。

### ⑨「令和2年度地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」受託実施

- ・抜け漏れのない実態把握事業

- 要支援者台帳の作成

70歳以上のひとり暮らし、寝たきりの障がい者、地域で気になる住民の実態把握を行い、要支援者台帳の整備を行った。

- 訪問調査票及び実績報告書の作成

実態把握により抽出された要援護者の中で、サービスに結びついていない方に介護保険への紹介、地域支援サービス事業への支援を行った。

- ・地域支援活性化事業

- 地区担当職員（地域福祉専門員）を地域のコーディネーター役として配置し、地域住民、民生委員・児童委員等からの相談対応の調整を図った。

- 生活困窮者支援プロジェクト会議への参画 12回

町内における生活困窮者支援について情報交換や事例検討等を通じて、関係者が現状と課題を共有し、それらを支えるための「施策提言」「新たな社会資源の開発」も視野に入れ今後の対策を検討した。

令和2年度は生活福祉資金特例貸付の相談者・申請者（新型コロナウイルスの影響を受けて減収した世帯）の情報の共有化を図り、今後の支援方法の検討や連携の強化を図った。

・その他の地域福祉推進事業

○西富田小学校における学校関係者と住民向け講演会への参画

開催日：令和2年11月22日（日）

会 場：西富田小学校体育館

内 容：西富田小学校 教育講演会

保護者、学校運営協議会、学校職員と地域の町内会長・区長や民生委員・児童委員などが参加し、新型コロナウイルス感染症拡大防止後の社会のつながりづくりについての講演会に参画した。

講 師：日本福祉大学 社会福祉学部 教授 野尻紀恵 氏

参加者：67名（学校関係者43名、一般参加者24名）

## 4 . ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 活 動 事 業 の 推 進

### ①ボランティアセンター機能強化の実施

・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して制度の枠にとられない様々なコーディネートを行った。また、ニーズの多様化に伴い、成年後見制度や生活支援サポーター養成講座等と連動した新たなボランティア・市民活動の担い手育成を行った。

○分野別セミナーの開催

講 座 名	開催日	講 師	参加者数
福祉サービス利用援助事業支援員養成講座&成年後見制度利用についての勉強会	9月16日（水）	白浜町社会福祉協議会 地域福祉課	1名

○洗濯ボランティア活動（白浜はまゆう病院に入院している方への洗濯活動）

対象者：2名 延べ活動回数：54回

## ②ボランティアの相談・登録・斡旋

・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うとともに、人口減少を視野に入れた次代の担い手育成に努めた。

○ボランティア登録数 延べ417名（白浜地区：318名、日置川地区：99名）

## ③ボランティア・住民活動情報の発信

・マスメディア等を活用し地域の住民に対するボランティア・住民活動情報の提供を行った。

○社協広報誌「ふくししらはま」にボランティア・住民活動情報や各種セミナーの案内を掲載

○社協ホームページ等を活用し、ボランティア・住民活動情報の発信

○FMビーチステーションの「福祉だより」によるボランティア・住民活動情報の発信

## ④ボランティアグループ支援

・ボランティアグループの運営などに関する相談の受付・支援を行った。

また、常時ボランティア活動に必要な設備や器材の貸し出しや情報提供を行った。

## ⑤各種イベント行事への参加・ボランティア啓発促進

・関係団体や社会福祉協議会の事業でのボランティア活動ニーズに基づき、さまざまな事業へボランティアコーディネートを行った。

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	日 付	場 所	備 考
コスモスの郷フェスタ	5月23日（土）	白浜会館前	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
百々千園盆踊り大会	8月20日（木）	百々千園	
南紀白浜福祉会夏祭り	8月22日（土）	成華苑	

第5回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル	10月24日（土） 25日（日）	白浜会館・ 白浜町立総合体育館周辺	新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期
しら浜ふれあい文化祭	11月 1日（日）	住民交流センター	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
クリーングリーン	12月13日（日）	日置志原海岸・安宅周辺	

#### ⑥災害ボランティアセンター機能の強化及び設置・運営訓練の検討

- ・令和2年度広域・同時多発災害対応訓練への参画
- ・令和2年度 災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修

## 5. 児童・生徒、ひとり親家庭などの福祉の推進

### ①児童館事業への協力

- ・「第20回わあいわあい子どもまつり」
- ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

### ②白浜町教育相談室「ふれあいルーム」への協力

- ・拡大会議（⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止）、定例会議、個別ケース検討会議への参画実施

### ③母子福祉団体への活動助成（母子寡婦福祉連合会）

#### ④青少年健全育成活動への協力

- ・白浜町青少年育成町民会議への参画
- ・白浜町青少年育成町民会議への活動助成

#### ⑤支援事業の実施

- ・歳末支援金配分事業の実施（生活が困窮しているひとり親世帯）
- ・「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」における「子どもふれあいブース」の設置  
⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期

#### ⑥紀南里親支援連絡会への参画

## 6 . 障がい者福祉の推進

#### ①障がい者福祉施設等への支援

- ・白浜コスモスの郷、日置川みどり園、いきいき作業所への協力  
第16回白浜コスモスの郷フェスタ（5月23日（土））⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・はまゆうサポータークラブ（はまゆう支援学校）への協力

#### ②障がい者組織の自主活動支援

- ・白浜町身体障害者連盟への助成

### ③障がい者の生活支援等による社会参加への取り組み

- ・ランディーズ（砂浜でも行ける車いす）の貸与事業の実施
- ・西牟婁圏域自立支援協議会への参画
- ・白浜町障害福祉事業所連絡会への参画
- ・白浜町障がい児・者相談支援室ぼらんちとの連携

### ④「きょうされん第43回全国大会 in 和歌山」（10月23日（金）・24日（土））への協力

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

## 7. 社会的包摂にむけた福祉教育と福祉共育の推進

### ①「第5回 みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」及び「令和2年度地域福祉のひろば」の開催

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期

- ・白浜町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式

開催日：令和2年12月2日（水）

会 場：白浜町立農業研修会館 大研修室

社会福祉功労表彰者 3名      感謝状贈呈者 29名

### ②学校での新たなボランティア活動の推進

学校と地域住民・ボランティア、企業との連携事業の実施

- ・富田中学校生徒（ボランティア）と地域ボランティア、企業参加による「富中サロン」の実施

手指衛生講座から学んだことを富田中学校区へ啓発



協力者	人数	実施日	内 容
地域住民・ボランティア、クオリティソフト(株) FMビーチステーション	19名	12月21日(月)	手指衛生講座 田辺保健所 保健師 深見 あおい氏
	21名	1月13日(水)	手洗いポスターづくり(内容検討)
	19名	2月10日(水)	手洗いポスターづくり(試作)
	16名	3月23日(火)	手洗いポスターづくり(最終案確認)
地域住民・ボランティア	12名	3月30日(火) 31日(水)	校区内等小学校・保育園、スーパーにポスター配布

### ③町内の小学校・中学校の児童生徒への福祉教育実践の支援

- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施 小学校9校、中学校4校へ助成

### ④学校などへのボランティア福祉体験学習等の推進

- ・福祉体験学習(出前講座)の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、「ふくしの学び」を促すとともに、体験や交流・ワークショップなどを通じて、同じ地域で生活し、共に共感し学びを共有できる場づくりを行った。

学 校 名	対象者	人数	協力者	人数	実施日	内 容
白浜第一小学校	6年生	33名	—	—	2月12日(金)	車いす操作方法について
白浜第二小学校	全学年	—	—	—	—	地域住民との交流学习、車いす体験学習等 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
西富田小学校	6年生	61名	—	—	12月11日(金)	車いす体験学習

富田小学校	4年生	—	—	—	—	車いす体験学習 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
北富田小学校	6年生	10名	—	—	1月25日(月)	車いす体験
日置小学校	6年生	8名	保護者	2名	2月8日(月)	車いす体験。保護者と一緒に車いす体験を行い、 ふだんの暮らしを考える。
安居小学校・ 三舞中学校合同	全校	-	地域住民(安居区) 地域のボランティア 役場危機管理室	20名	10月27日(火)	小学校、中学校、安居区の合同避難訓練。
						総合(防災)学習。 (地域の防災を考える座談会の開催)
日置小学校・ 日置中学校合同	全校	-	日置区役員	-	—	日置保育園を含めた教育機関、日置区、警察、消 防、役場を含めた合同避難訓練 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

### ⑤学校活動等への協力・支援

- ・スマイルプロジェクト(白浜中学校区不登校対策協議会)への参画

平成29年度よりスマイルプロジェクト(白浜中学校区不登校対策協議会)の発足と共に参画。白浜中学校区の不登校が解決しない家庭では、衣食住や生活の安全性などが保障されていない環境が多く見られている事が明らかであり、学校の課題として捉えられがちな不登校課題をいかにして地域の課題として捉え、関係機関や地域のボランティアと共に取り組むよう参画している。昨年度で一旦3カ年計画が終了したが、今年度については①年3回の代表者会議への参画、②外部講師・アドバイザーの調整、③次年度以降の事業の継続協議への参画を担った。

- ・富田中学校 総合的な学習の時間『富中コミュニティづくり学』への参画

富田中学校の進めている「開かれた学校づくり」に参画し、『富中コミュニティづくり学』の重点目標である生徒が学校・家庭・地域といったコミュニティで育っているという視点に気づき、コミュニティで共に貢献するという目標を持った活動を通して、生徒の生活の充実と活性化を図り、学校や家庭・地域、そして自分に自信と誇りをもって生活できるようにするという気づきのための協働を行った。

学 年	協力者	人数	実 施 日	内 容
1年生全員 (99名)	町内会長・区長、 地域住民・ボランティア	33名	7月～3月	季節のお便りの実施（4回）各回99名の方に以下のとおり配布 暑中見舞い 7月頃 ・ 秋の便り 11月頃 年賀状 12月頃 ・ 春の便り 3月頃
	高齢者施設	10施設	12月	プランターへ花植え後、校区内の施設に配布
2年生全員 (83名)	アドベンチャーワールド	3名	10月 9日（金）	職場体験講演会 SDGs（持続可能な開発目標）を通じた企業における 地域貢献並びに社会貢献についての学び
		3名	10月13日（火）	
	クオリティソフト(株)	2名	11月13日（金）	
		3名	11月17日（火）	

・令和2年度ワークキャンプ

⇒本年度前半は、白浜町内の学校の取組が新型コロナウイルス感染拡大防止の為、全体的に中止及び縮小となった。それに伴い三舞中学校、安居小学校校長、担当教員と協議の結果、ワークキャンプ及びキャンプ前の地域住民との座談会も含め本年度の取り組みを中止とした。

⑥福祉教育モデル事業（県社協モデル事業）の取り組み

教育機関と地域住民から出る課題に対し、その課題の共有と解決に向けた中学校区での活動の展開を図った。

・スマイルプロジェクト（白浜中学校区不登校対策協議会：白浜中学校区事業）への取り組み支援

プロジェクト会議への参画（白浜中学校区保・幼、小、中）【全3回】

ケーススタディ・研修会・ケース会議等【全4回】 講師 日本福祉大学 社会福祉学部 教授 野尻紀恵氏

・富田中学校による企業との連携

アドベンチャーワールド及びクオリティソフト(株)との連携（講演及びワークショップ）

- ・三舞中学校防災研修並びに児童・生徒と住民のワークショップ
- ・ボランティア活動交流事業助成による活動支援の実施（「富中サロン」への活動支援として）

## **8 . 保 健 ・ 医 療 ・ 福 祉 の ネ ッ ト ワ ー ク づ く り の 充 実**

### **①保健・医療・福祉関係者との連携強化**

- ・事例検討会への参加
- ・地域ケア会議への参加（在宅福祉課担当者等）
- ・地域ケア個別会議への参加（地域福祉担当者等）
- ・白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画
- ・白浜町障害福祉サービス事業所連絡会への参画
- ・白浜町訪問介護事業所連絡会への参画
- ・白浜町居宅介護支援事業所連絡会への参画
- ・白浜町健康づくり推進会議健康推進協議会への参画

## **9 . 福 祉 総 合 相 談 の 充 実 並 び に 判 断 能 力 の 十 分 で な い 人 へ の 相 談 援 助 と 支 援**

### **①福祉総合相談**

- ・一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記・成年後見）を、担当者を配置して実施した。
- ・電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。
- ・福祉相談員会議の実施

開催日：令和3年2月1日（月）

場 所：白浜町社会福祉協議会本部事務所

○相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター

日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里、みまい荘、川添山村活性化支援センター

○相談担当者 福祉相談員13名（民生委員・児童委員）、弁護士1名、司法書士1名、人権擁護委員、法務局職員

【相談所の月別相談実績】

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	4	0	0	0	4	3	5	6	6	4	5	7	44
令和元年度	3	4	1	5	6	3	5	6	7	4	1	2	47
前年比%	133%	0%	0%	0%	67%	100%	100%	100%	86%	100%	500%	350%	94%

【相談所の相談内容別実績】

相談内容	生計	多重債務等	貸金	家賃未払い	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	母子保健 児童福祉・	相談継続	苦情	その他	計
件数	1	4	1	0	0	0	0	2	14	2	0	0	0	0	3	0	0	0	14	0	3	44

②福祉サービス利用援助事業

・判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが安心して生活がおくれるよう定期的に専門員、生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：0件、解約件数：2件

令和3年3月31日現在 契約実数： 31件

生活支援員：3名

### ③法人後見事業

- ・成年後見制度に関する相談を受けるとともに、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法人として行う法人後見事業を実施した。

令和3年3月31日現在 受任件数：後見 1件

保佐 2件

任意後見契約 3件

### ④成年後見制度利用促進に向けた体制整備への参画

- ・成年後見制度広報・啓発活動
- ・成年後見制度に関する相談体制の整備
- ・成年後見相談会の実施

## 10. 関係団体（機関）並びに地域住民の参画・協働の推進

### ①単位老人クラブ、老人クラブ連合会活動への協力と連携

- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「シニアレクリエーション大会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歩く歩く会」実施への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「高齢者運動会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歌と踊りのふれあいの場」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「気になる高齢者定期見守り活動事業」への協力 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

## ②関係団体への活動助成

## ③関係団体（機関）との連携・協働

- ・SOS白浜（徘徊高齢者検索ネットワーク）への参画
- ・自殺防止対策会議への参画及び三段壁周辺パトロールへの協力
- ・白浜町環境保全協議会への参画

# 11. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時要援護者救援体制の整備推進

## ①地域・白浜町及び関係機関と連携を図り、災害時に備えた福祉救援体制づくりを推進

## ②白浜町の防災訓練等への参画

- ・自主防災会等避難訓練への協力

瀬戸4丁目町内会避難防災訓練（白浜第一小学校） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

日置区保小中合同避難訓練（寺山、松原、村島避難場所） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

安居区・三舞中学校区合同避難訓練 令和2年10月27日（火）

## ③令和2年度 広域・同時多発災害対応訓練の参加

目的： 災害ボランティアセンター運営シミュレーションを通して、県域における相互支援の関係づくりや基本のルールづくりを行い、また、一人ひとりが生活支援の視点から必要となる活動を学び合い、災害時にも、地域を越えた助け合いの活動を展開できるよう、本訓練を開催。

なお、現在のコロナ禍の中での支援活動には、感染症対策をはじめ、災害ボランティアの制限など様々な手立て、配慮が必要となっていることから、今年度は、コロナ禍における活動の工夫や課題などについて考え、平常時の備えや活動を点検する機会とする。

開催日：令和3年2月20日（土）

開催場所：災害ボランティアセンター開設地（紀北ブロック）

- ・海南市災害ボランティアセンター [海南市わんぱく公園]
- ・高野町災害ボランティアセンター [高野町保健福祉センター]
- ・和歌山大学災害ボランティアステーション [和歌山大学]
- ・＜訓練本部＞県社協・県災害ボランティアセンター [ビッグ愛]

内容：災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション

参加者：2名（オンライン参加）

主催：社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会・和歌山県災害ボランティアセンター・県市町村社協連絡協議会

共催：和歌山県

協力：紀北ブロック社協、和歌山大学

## 12. 在宅介護事業経営の安定化と充実

### ①居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の実施

#### 【居宅介護支援事業】

居宅介護支援については、事業対象者、要支援・要介護者、家族等からの相談に応ずるとともに、その心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮しながら調整に努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。



・(居宅サービス計画：総合事業) (事業対象者、要支援1、要支援2)

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	24	25	26	26	26	24	25	25	25	25	26	27	304
	令和元年度	19	19	18	17	18	19	20	20	21	22	24	23	240
	前年比	126%	132%	144%	153%	144%	126%	125%	125%	119%	114%	108%	117%	127%

・(居宅サービス計画：介護保険) (要介護1～5の方)

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	125	121	122	127	120	124	128	125	129	127	123	126	1,497
	令和元年度	123	128	127	125	120	121	117	116	119	118	121	119	1,454
	前年比	102%	95%	96%	102%	100%	102%	109%	108%	108%	108%	102%	106%	103%

【訪問介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し訪問介護サービスを提供し、個々の能力、地域の状況に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた

・訪問型サービス (事業対象者、要支援1、要支援2)

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	54	53	57	56	59	56	53	56	56	56	59	61	676
	令和元年度	55	54	51	50	50	51	49	50	51	49	51	52	613
	前年比	98%	98%	112%	112%	118%	110%	108%	112%	110%	114%	116%	117%	110%

・訪問介護サービス（要介護1～5）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	66	63	64	66	67	73	72	68	67	72	72	71	821
	令和元年度	72	69	68	69	63	62	61	60	61	70	66	65	786
	前年比	92%	91%	94%	96%	106%	118%	118%	113%	110%	103%	109%	109%	104%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	850	831	845	894	880	959	910	826	872	826	857	904	10,454
	令和元年度	1,058	1,078	1,003	1,025	915	858	840	827	901	910	877	957	11,249
	前年比	80%	77%	84%	87%	96%	112%	108%	100%	97%	91%	98%	94%	93%

・障がい福祉サービス（居宅介護、同行援護）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	11	9	9	8	10	9	9	9	9	9	8	9	109
	令和元年度	15	15	13	13	14	12	14	12	14	14	14	14	164
	前年比	73%	60%	69%	62%	71%	75%	64%	75%	64%	64%	57%	64%	66%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	<b>令和2年度</b>	<b>112</b>	<b>104</b>	<b>99</b>	<b>102</b>	<b>98</b>	<b>91</b>	<b>98</b>	<b>85</b>	<b>92</b>	<b>66</b>	<b>67</b>	<b>81</b>	<b>1,095</b>
	令和元年度	93	90	80	78	74	76	81	76	92	87	94	97	1,018
	前年比	120%	116%	124%	131%	132%	120%	121%	112%	100%	76%	71%	84%	108%

・障がい者地域支援事業（地域移動支援事業）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	<b>令和2年度</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>19</b>
	令和元年度	3	3	3	3	0	0	2	2	2	2	2	2	24
	前年比	67%	67%	67%	33%	0	0	100%	100%	100%	100%	100%	100%	79%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	<b>令和2年度</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>49</b>
	令和元年度	9	8	7	4	0	0	4	8	10	7	7	6	70
	前年比	44%	63%	29%	75%	0	0	100%	75%	60%	86%	86%	117%	70%

【通所介護事業】

介護保険法、障害者総合支援法等に基づき、白浜町内の要介護者及び要支援者・事業対象者に対し、心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

・通所型サービス（事業対象者、要支援1、要支援2）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	11	12	11	10	10	9	9	8	9	9	12	12	122
	令和元年度	9	8	9	8	8	9	9	8	9	9	11	11	108
	前年比	122%	150%	122%	125%	125%	100%	100%	100%	100%	100%	109%	109%	113%

・通所介護サービス（要介護1～5）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	42	40	39	41	39	40	42	43	42	44	43	42	497
	令和元年度	42	43	40	42	41	40	37	38	37	37	37	39	473
	前年比	100%	93%	98%	98%	95%	100%	114%	113%	114%	119%	116%	108%	105%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	378	378	392	367	359	370	374	390	383	364	354	383	4,492
	令和元年度	354	382	356	376	382	308	312	325	295	307	329	348	4,074
	前年比	107%	99%	110%	98%	94%	120%	120%	120%	130%	119%	108%	110%	110%

・町単独障がい者デイサービス

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	令和2年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	令和元年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	前年比	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

利用回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和2年度	4	5	5	5	4	5	5	4	6	4	4	5	56
	令和元年度	9	9	4	5	5	4	5	5	5	5	4	5	65
	前年比	44%	56%	125%	100%	80%	125%	100%	80%	120%	80%	100%	100%	86%

②各事業所による連携強化の実施

在宅福祉事業担当者会議において、各事業所の運営状況の確認を行うとともに、事業所情報の共有と運営の改善を行った。又、各事業所で行う研修を増強し、職員の資質及び経営意識の向上を図った。

通所介護・訪問介護においては、ICT機器の導入を行い、事務作業の軽減、効率化を図り運営の改善を行った。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、各事業所内外での感染予防対策の検討、感染予防対策の実施、厚生労働省、和歌山県を主とする外部の感染状況の情報、感染予防対策の情報の確認・共有を図り感染予防に努めた。

- ・在宅福祉事業担当者（管理者）会議の実施

令和2年度中8回実施

- ・職員の資質及び経営意識の向上を図るための研修等の実施

#### 【居宅介護支援事業所】

内部研修の実施 5 2 回実施

職員間の伝達会議の実施 5 2 回実施

和歌山県介護支援専門員協会主催の研修会への参加

#### 【訪問介護事業所】

内部研修 2 4 回実施

職員間の伝達会議の実施 2 4 回実施

職員個別研修の実施 各職員年 1 回

サービス提供責任者研修の実施

#### 【通所介護事業所】

内部研修 1 2 回実施

### ③地域や関係機関での講座等への講師派遣の実施

地域福祉課が実施する町内学校への福祉教育及び研修会へ、在宅福祉課職員の講師の派遣を行い地域福祉の増進に寄与した。

資格保持者による外部講師

- ・生活支援サポーター養成事業 認知症サポーター養成講座 1 回実施 居宅介護支援事業所職員 1 名
- ・高齢者等介護者支援員派遣事業養成講座 (車いすの操作について) 1 回実施 訪問介護職員 2 名
- ・福祉体験学習への講師派遣 (車いすの操作) 4 回実施 訪問介護職員 6 名 通所介護職員 2 名

### ④苦情解決事業

- ・苦情解決第三者委員の設置

・「苦情解決第三者委員会議」（令和3年3月2日（火））を開催し、居宅サービス事業の状況報告を行った。

出席者 苦情解決第三者委員3名 苦情受付担当者（介護保険事業所管理者）3名

会長・事務局長・事務局次長・在宅福祉総括係長

### 13. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

#### ①在宅福祉受託事業

- ・訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・障害者生活指導員派遣事業の受託運営・・・延べ0回
- ・デイサービス事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス事業（調理等が困難な心身障がい者等）の受託運営・・・延べ148食
- ・食の自立アセスメントの受託運営

#### ②地域支援受託事業

・配食サービス事業【高齢者等日常生活支援事業】（昼食弁当の配食・安否確認）の実施

※白浜事業所の一部再委託を実施

配食数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	286	233	266	253	246	277	318	267	338	302	282	352	3,420
	日置川支部	271	240	336	310	269	279	280	221	228	217	212	261	3,124
	令和2年度	557	473	602	563	515	556	598	488	566	519	494	613	6,544
	令和元年度	456	410	457	512	473	473	550	525	569	515	509	573	6,022
	前年比	122%	115%	132%	110%	109%	118%	109%	93%	99%	101%	97%	107%	109%

・地域デイサロン事業の実施

実施場所 白浜、富田、椿・日置・三舞の3ヵ所で実施

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	—	—	—	104	92	82	104	94	87	85	83	67	798

⇒4月～6月は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止、デイサロン中止期間は、電話による安否確認（各月2回）の実施

・ふれあい・いきいきサロン事業運営支援の実施

白浜地区 13地区（登録）・・・ 4地区 延べ 26回 延べ 286名

日置川地区 7地区（登録）・・・ 2地区 延べ 12回 延べ 151名

ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

※その他のサロン活動（広域及び多世代交流型サロン）

内 容	開催内容	開催場所	回数	参加人数 (延べ人数)
サロンレインボー	喫茶サロン	美之浦保健センター	3回	13名
作って食べよう会	食事提供型サロン	美之浦保健センター	4回	21名
安宅地区なかよし会	食事提供型サロン	安宅住民交流センター	2回	80名

地域ボランティアによる自主的活動として実施。現在、町委託事業の実績とは認められていないが、現在あり方について検討中。



・家族介護者交流事業の実施

「介護者のつどい」 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

・高齢者等介護者支援員派遣事業の実施

高齢者等を介護する家族を支援する事業として、支援員の養成を行うと共に、相談体制の整備を図った。

○支援員の活動内容

介護家族者がいる方への支援《地域支援事業》

介護者がやすらげる時間を取れるように、介護者に代わって見守り、話し相手等を行う。

介護家族者がいない一人暮らしの方への支援《社協単独事業》

ひとり暮らしの方の閉じこもりなどを防ぐために、見守り、話し相手等を行う。

○支援員養成講座

講座名	開催日	講師	参加者数
高齢者等介護者支援員派遣事業養成講座	3月10日(水)	白浜町社会福祉協議会 訪問介護事業所 サービス提供責任者 山川 誠子氏、志原 佳代氏 (介護福祉士)	18名

・ランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

地域包括支援センターのランチ相談窓口として、日置川地域の高齢者の相談支援を実施

【相談件数】

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日置川支部	0	2	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	7

・生活支援サポーター養成事業の実施

講座名	開催日	講師	参加者数
「with コロナ社会において地域活動を展開するために」	10月24日（土）	日本福祉大学社会福祉学部 教授 野尻 紀恵氏	69名
正しい手洗い方法	11月18日（水）	田辺保健所 保健師 深見 あおい氏	14名
家庭でできる栄養講座	12月10日（木）	栄養サポート紀南 管理栄養士 大更 元子氏	15名
家庭でできる健康体操 ～地域のみんなで実践できる簡単健康体操～	1月26日（火）	はまゆう病院 理学療法士 中山 泰地氏	13名
認知症サポーター養成講座	2月18日（木）	白浜町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 赤木 珠美氏	14名

・生活支援体制整備事業にかかる第2層生活支援コーディネーターの配置

生活支援体制整備事業の実施に伴い、第1層生活支援コーディネーターである白浜町役場民生課地域包括支援センターと協働し、第2層生活支援コーディネーターとして高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備の推進を図る。

○第2層生活支援コーディネーターの配置（4名）

白浜地区、富田地区、日置川地区に各1名を配置し、また、第1層生活支援コーディネーターとの連携を図るため1名の職員を配置

○生活支援体制事業第1層協議体への参画

名 称	開催日	内 容
令和2年度生活支援体制整備事業協議体	書面確認	1. 生活支援体制整備事業について 2. 生活支援コーディネーター活動報告について 3. 白浜町第8期介護保険事業計画及び老人福祉計画について（参考）

#### 14. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の受託運営の安定化と居住部門機能の充実

①入居者一人ひとりの心身の状況に対応し、個性を尊重したサービスの実施

・サービス内容

○食事提供が必要な方に昼食・夕食を提供

○在宅生活同様、介護保険制度・障がい福祉サービス等の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防日常生活支援総合事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援

○自立を基本としながら、生きがいつくり、趣味・娯楽活動を支援

《主な入居者対象行事等》

日帰りの外出支援サービス（食事会・スーパー等への買い物外出等）、保育園、小学校、地域住民との交流ほか

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

○体調不良時の医療機関受診介助

○買い物支援

○定期的な見守り、相談支援

## ②緊急時の短期入居の受入れ体制の確保

- ・白浜町高齢者緊急ショートステイ事業

令和2年度末の入居利用状況・・・10室（10名） 年間延べ利用者 10名

## 15. 共同募金事業への協力

### ①白浜町共同募金委員会の運営支援

- ・白浜町共同募金委員会の開催

開催日：令和2年9月2日（水）

会 場：白浜町社会福祉協議会本部事務所

### ②共同募金・歳末たすけあい募金の実施

- ・福祉委員や町内会・区の協力を得て、目標額達成に努めた。

共同募金実績額 一 般 募 金 2, 5 4 0, 9 2 8 円

歳末たすけあい募金 2, 3 5 4, 3 2 2 円

- ・街頭募金及び啓発活動の実施

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から街頭募金を中止とし、例年協力頂いている町内9ヶ所の事業所に募金箱の設置の依頼を行った。

## 16. 各種支援事業の充実

### ①福祉器具貸与事業の実施並びに福祉用具・介護用品等の斡旋

#### ・福祉器具貸与事業の実施

白浜地区 車いす 13件 介護用ベッド 0件 その他 0件

日置川地区 車いす 7件 介護用ベッド 6件 その他 0件

#### ・福祉用具・介護用品等の斡旋

### ②敬老月間事業の充実

・敬老会の後援（9月17日（木）） ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

### ③生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

・令和3年3月31日現在 貸付件数 延べ 9件 償還完了 4件

・令和2年度における貸付件数： 6件（福祉費生活保護世帯向け2件、福祉費住宅改修費1件、緊急小口資金3件）

貸付総額：1,770,380円

相談件数： 13件

### ④生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金で困窮している世帯に向けた生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付を令和2年3月25日より実施。

総合支援資金（生活支援費）については、一度貸付を受けてなお生活困窮の状態が続く世帯については自立相談支援機関での相談や継続的な支援を受けることにより、原則3ヶ月までとする延長貸付を7月から実施。また、緊急事態宣言の延長等に伴う経済支援策として令和3年3月末までに緊急小口資金と総合支援資金の貸付が終了している世帯を対象に総合支援資金再貸付を令和3年2月19日より実施。

※当初、申請受付締切が7月末の取り扱いであったが、9月末まで延長となり、その後12月末、さらに3月末に延長となった。

・令和3年3月31日現在貸付決定状況

○白浜町社協受付分

貸付件数 407 件 貸付総額 144,353,000円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
緊急小口資金	39	45	14	11	9	7	6	1	3	7	6	14	162
総合支援資金	11	51	25	21	13	7	6	1	3	3	3	9	153
延長貸付	-	-	-	4	11	31	9	3	5	2	2	2	69
再貸付												23	23

○県社協受付分（郵送等）

貸付件数 4件 貸付総額 800,000円

○全貸付件数 411件 全貸付総額 145,153,000円

⑤生活一時資金貸付事業の実施

- ・令和3年3月31日現在 貸付件数 延べ 12件（滞納件数含む） 償還残額 402,000円
- ・令和2年度における貸付件数 0件 貸付総額 0円

## ⑥愛のバザー・福祉バザーの開催

(白浜地区) ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

(日置川地区) ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

## ⑦愛の日事業の実施

- ・町内のひとり暮らしの高齢者（70歳以上）に対して、町内の保育園・幼稚園児が贈り物を作成、民生委員・児童委員により訪問  
○届けた贈り物の数：704個（白浜地区 474個、日置川地区 230個）
- ・寝たきり高齢者・重度障がい者へのプレゼントの贈呈：大判バスタオル39枚（白浜地区 34枚、日置川地区 5枚）
- ・ボランティアグループによる活動支援 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

## ⑧歳末たすけあい運動の実施

- ・歳末支援金配分事業：49件
- ・団体組織支援事業：1団体
- ・おせち料理配布事業：14件
- ・生活困窮者支援事業：支援物資（レトルト食品等）の購入
- ・「第5回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」子どもふれあいブース⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期
- ・愛の日事業
- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業

### ⑨地域を元気にする活動への協力

- ・白浜町商工祭への協力（令和2年4月4日（土）・5日（日））⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・南紀白浜トライアスロン大会への協力（令和2年5月17日（日））⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・ごみと環境フェアへの協力（令和2年6月21日（日））⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
- ・第30回南紀日置川リバーサイドマラソン大会への協力（令和2年11月8日（日））⇒新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期